

❖ 備前市 大人の風しん予防接種費用の一部助成について ❖

備前市では、先天性風しん症候群(CRS)の予防を目的として、妊娠を希望する女性とその同居者(パートナーなど)を対象に、風しん予防接種費用の一部を助成しています。

対象となる方は、予防接種を自己負担で受けた後、申請により助成金の給付を受けることができます。

1. 対象者 ※以下のすべての要件を満たす人が対象です。

◀ 妊娠を希望している女性の場合 ▶

- ①過去に、風しん予防接種で備前市の助成を受けていないこと
- ②ワクチンの接種日時点で、備前市に住民票があること
- ③風しんの抗体価がHI法で32倍未満または同程度であること

◀ 妊娠を希望する女性の同居者(パートナー等)の場合 ▶

- ①同居の女性が、妊娠を希望していること
- ②過去に、風しん予防接種で備前市の助成を受けていないこと
- ③ワクチンの接種日時点で、備前市に住民票があること
- ④風しんの抗体価がHI法で16倍未満または同程度であること

◀ 風しんの抗体価が低い妊婦の同居者(パートナー等)の場合 ▶

- ①同居の女性が妊娠中で、風しんの抗体価が低い(HI法で32倍未満または同程度)こと
- ②過去に、風しん予防接種で備前市の助成を受けていないこと
- ③ワクチンの接種日時点で、備前市に住民票があること
- ④風しんの抗体価がHI法で16倍未満または同程度であること

2. 助成対象予防接種と助成額

- 麻しん風しん混合(MR)ワクチン … 上限 7,000円
- 風しん単体ワクチン … 上限 4,000円

3. 実施期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

接種後は速やかに申請してください(郵送可)。

費用助成金交付申請書(様式第1号)の提出期限は、**令和6年4月8日(必着)**です。ご注意ください。

- ※添付書類 ①領収書原本 ②風しんウイルス抗体検査の結果が記載されているもの
③その他市長が必要と認める書類

4. 注意点

- ・抗体価が不明で予防接種を受けた場合は、助成の対象にはなりません。
- ・女性は、予防接種を受ける前約1か月間と、受けた後約2か月間は妊娠を避けましょう。また、妊娠中は風しんの予防接種を受けることができません。